

令和7年度 緑といきもの賑わい事業 応募書作成要領

はじめに（共通事項）

- ・募集要項を事前にお読みいただき、特に応募資格、補助対象事業、補助内容等について十分に確認してください。
- ・サイズはA4版（図面はA3でも可）で、提出部数は各1部です。

①応募書（応募様式第1号）

○応募者（事業主体）

事業主体となる民間団体等の住所、名称、代表者の役職、氏名を記載してください。
下部枠内に発行責任者及び担当者を記載いただくことで押印は不要です。

○事業名

「○○（保全対象種名等）生息地保全事業」、「○○（活動内容等）事業」等、事業内容がわかる名称を記載してください。

②応募者概要書（応募様式第2号）

○法人（団体）名、所在地、代表者（役職・氏名）

応募書と同一のものを記載してください。

○設立年月日及び人員

法人（団体）の設立年月日及び会員（構成員、職員）の人数を記載してください。

○法人（団体）としての主な活動内容

法人（団体）の活動内容を具体的に記載してください。

○資金助成及び委託の実績

他の団体（長崎県含む）からの過去3年間の資金助成や委託の実績がある場合には、事業の名称及び補助・委託の額を記載してください。

○担当者、連絡先

事業応募に関する担当者の連絡先等を記載してください。

③事業内容書（実施要領様式1）

○事業名

応募書と同一のものを記載してください。

○事業実施地域

市町名、番地等をできるだけ詳しく記載してください。

○実施予定期間

実施予定期間は令和7年5月～令和8年3月までの間で記載してください。

○事業目的

何を目的（ゴール）として事業を実施するかを文書で具体的に記載してください。

○事業内容

事業の区分別に記載してください。

できるだけ箇条書きでわかりやすく記載してください。

（事業の区分）

①緑化事業 ②保全地域等の保全事業 ③希少野生動植物の保護増殖事業

④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ⑤組織基盤強化事業

*⑤の事業についてはその他事業と組み合わせ実施できます。

○期待される効果

事業を実施することで希少種保護が促進されるなど生物多様性の保全への効果を具体的に記載してください。

○補助対象事業費、補助金交付申請額

- ・募集要項「3. 補助の対象となる事業」及び「4. 補助の内容」を参考に補助対象事業費を算出し記載してください。
- ・補助金交付申請額は補助対象事業費に9/10を乗じた額（緑化事業は1/2）で、千円未満は切り捨てて記載してください。
なお、補助額が下限に満たない事業は、補助の対象外になりますのでご注意ください。補助額が上限を超える場合は、上限額を記載してください。

④収支予算書

- ・応募事業のみの収支とし、支出は事業区分・費目毎に記載してください。
補助対象経費については、次のとおりです。

工事請負費、委託料、謝金、借上料、賃金、資材購入費、通信運搬費、印刷製本費、旅費交通費他

*なお、食料費、工事に関する測量設計、施工監理、用地費（借地料を含む）、維持管理費、備品費（一点5万円以上）、タクシー代等は対象となりませんので注意してください。

***賃金の上限は軽作業1,200円/時間、運営・事務作業費1,000円/日**

- ・「支出」欄の表においては、支出予定の費目毎に記入してください。（購入する物品が複数の場合、その合計額を記入し備考欄には品名を明記してください。）
※概算見積書を作成される場合は、その旨「備考」欄に記入いただければ詳細の記入は不要です。（記載例②をご参照ください。）

⑤概算見積書、仕様書または概算設計書の写

- ・支出の根拠となる資料として必要となる場合に添付してください。

⑥関係図面（位置図・配置図）及び現況写真

- ・事業内容がわかる図面及び事業地の現況写真を提出してください。

⑦その他

- ・参考資料として、既存のパンフレット、会報、新聞や雑誌の記事などがあれば、添付してください。

(応募様式第1号)

年 月 日

令和7年度緑といきもの販わい事業応募書

長崎県知事 様

住 所
法人(団体)名
代表者(役職・氏名)

令和7年度緑といきもの販わい事業について、関係書類を添えて応募します。

事業名：

<u>発行責任者及び担当者</u>	
発行責任者 氏名	(連絡先： - -)
発行担当者 氏名	(連絡先： - -)

実施要領様式 I

事業計画書

事業名	
事業実施地域	
実施予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日
事業目的	
事業内容	
期待される効果	
補助対象事業費	円
補助金交付申請額	円

収 支 予 算 書

1 収 入

区 分	予算額 (円)	備 考
県補助金		
自己負担金		
合 計		

2 支 出

事業の区分	費 目	予算額 (円)	備 考
	合 計		

※事業の区分

- ①緑化事業 ②保全地域等の保全事業 ③希少野生動植物の保護増殖事業
④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ⑤組織基盤強化事業

事業計画書

事業名	〇〇地域（〇〇県立公園内）における在来種の生息・生育地保全事業
事業実施地域	〇〇市〇〇町周辺の水辺（河川や池等）
実施予定期間	〇年 〇月 〇日 ～ 〇年 〇月 〇日
事業目的	〇〇地域の水辺（河川や池等）では、特定外来生物であるアメリカザリガニが侵入し、在来の水生昆虫や植物が減少してきている。 そこでアメリカザリガニの侵入状況把握調査及び防除作業を実施し、低密度管理をすることで在来種の保全をする目的。
事業内容	<p>②保全地域等の保全事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカザリガニの捕獲調査（〇月～〇月） ・希少種の生息（〇月～〇月） ・生育状況調査（〇月～〇月） ・駆除作業及び保護柵の設置（〇月） ・調査実施中を示す啓発物の作成（看板、チラシ等）（〇月頃） <p>⑤組織基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・侵入状況調査に係る資材購入 ・防除、駆除作業のための資材購入
期待される効果	<p>②アメリカザリガニの生息数を減らすことで、水生昆虫や水草の捕食・切断等の悪影響が軽減される。また、希少種の存在が明らかになることで、事業の価値や必要性が高まる。</p> <p>⑤により、作業に永続的に必要な資機材を確保することができ、より効率的な活動につながる。</p>
補助対象事業費	369,400 円
補助金交付申請額	331,000 円

収 支 予 算 書

1 収 入

区 分	予算額 (円)	備 考
県補助金	331,000 円	県補助金額は以下の要領で設定 ・合計額の 9/10 以内 ・千円未満は切り捨て
自己負担金	38,400 円	
合 計	369,400 円	

2 支 出

事業の区分	費 目	予算額 (円)	備 考
②保全地域等の 保全事業	資材購入費	52,000 円	支柱、ガーデンロープ、 保護柵用板、誘引餌
	旅費交通費	40,000 円	保全作業に係る交通費
	賃金	86,400 円	保全作業賃金 (72 時間 分)
	小計	178,400 円	
⑤組織基盤強化	資材購入費	191,000 円	アナゴカゴ、タモ網、バ ット、長机、テント等
	小計	191,000 円	
	合 計	369,400 円	

1点5万円以上の資材は、
備品となり対象外となります

※その他の経費については、対象となるか自然環境課にご相談ください。

事業計画書

事業名	〇〇地域に分布するトノサマガエル（県RL:CR）の保全事業
事業実施地域	〇〇市〇〇町周辺の水辺（河川や池等）
実施予定期間	〇年 〇月 〇日 ～ 〇年 〇月 〇日
事業目的	かつて、トノサマガエルは水田を代表するカエルの1種であったが、圃場整備や耕作放棄地の増加で、生育地が失われており現在、県のレッドリストでは絶滅危惧IA類に指定されている。 そこで、本事業では生育地の創出と産卵及び幼生の生育地保全に取り組むことで個体数の回復を図る。
事業内容	<p>③希少野生動植物の保護増殖事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープ整備作業（〇月～〇月） ・産卵、生息場所の保全作業（〇月～〇月：1か月に1回程度） ・保全体制の構築（地域住民への説明会等における啓発物資の作成） <p>⑤組織基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープ整備に係る資機材購入 ・生息地保全作業に要する機材購入 ・地域住民に対する啓発看板設置に係る資材購入
期待される効果	<p>③地域住民と連携した保全体制を構築することで持続的な水田の再生及び、ビオトープの管理につながり長期的な対策が可能となる。ビオトープの創出により環境教育の場の整備にもつながり、新規会員の獲得も期待されるため、次世代育成による担い手の確保を見込んでいる。</p> <p>⑤補助金の活用終了後も活動を継続するため、必要資機材の購入をするものである。また、機材の使用により効率的な作業が期待できる。</p>
補助対象事業費	569,700 円
補助金交付申請額	484,000 円

収 支 予 算 書

1 収 入

区 分	予算額 (円)	備 考
県補助金	484,000 円	
自己負担金	85,700 円	
合 計	569,700 円	

2 支 出

事業の区分	費 目	予算額 (円)	備 考
別紙 概算見積書のとおり			

令和〇年度 概算見積書

事業 〇〇地域に分布するトノサマガエル（県RL:CR）の保全事業

団体名：〇〇会

(オ) 希少野生動植物の保護増殖事業

費目	単位	単価	数量	金額	備考
ビオトープ整備費	式	100,000	1	100,000	別添見積書のとおり
消耗品費	セット	10,000	1	10,000	ゴミ袋80枚入り
消耗品費	双	20	50	1,000	軍手
消耗品費	枚	3,000	1	3,000	畦波板（厚さ0.5mm×幅45m×長さ20m）
消耗品費	本	1,500	5	7,500	塩ビパイプ（径70、2m）
消耗品費	枚	10,000	1	10,000	アルミ板
消耗品費	本	13,800	1	13,800	アルミ板柱
印刷費	枚	50	100	5,000	イベントチラシ
レンタカー料	台	20,000	2	40,000	ゴミ運搬用トラック 12h20,000円
報償費	回	9,900	1	9,900	意見聴取に係る謝金
交通費	km	25	200	5,000	〇〇～〇〇（□□km）×10往復
			小計	205,200	
		補助金対象額		184000	

費目

細目	単位	単価	数量	金額	備考
資材購入費	台	15,000	5	75,000	草刈機
	本	500	10	5,000	鎌
	台	20,000	5	100,000	耕うん機
	本	1,500	10	15,000	シャベル
		20,000	5	100,000	中型動物用箱罟
	枚	2,100	25	52,500	ワイヤーメッシュ（1500×2000mm）
	本	680	25	17,000	支柱（D16mm、L=2000mm）
			小計	364,500	
		補助金対象額		300000	

総計	569,700
----	---------